

## 海岸・河川の南海トラフ地震・津波対策の促進

### ～浦戸湾の三重防護の推進～

政策提言先　国土交通省

#### 政策提言の要旨

- ・南海トラフで発生する地震（マグニチュード8～9クラス）は、今後30年以内の発生確率が70～80%となっており、震度7の揺れと巨大津波の脅威は刻々と増しています。
- ・このため、大規模な被害が想定される地域においては、時間的な制約のあるなかで実効性の高い地震・津波対策へ優先的に投資することが必要です。また、このことは全体の早期復旧・復興にもつながるものです。
- ・本県においては、人口や経済・都市機能が集積する県都・高知市の被害最小化が急務となつており、予算の重点配分など国の積極的な財政支援をお願いします。

#### 【政策提言の具体的な内容】

- 県人口の約45%が集中し、経済・都市機能が集積する県都・高知市における浸水被害を最小化するため、海岸・河川堤防の耐震対策を迅速かつ確実に推進する必要があります。  
そのため、予算の重点配分や、「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」の拡充・継続など、令和13年度の完成に向けて着実な事業推進のための財政支援をお願いします。

#### 【港湾局所管事業】

##### ◆浦戸湾の三重防護（直轄・県事業）

- ・高知新港の防波堤の延伸と粘り強い化（津波のエネルギーを減衰）
- ・湾口部の津波防波堤、海岸堤防の耐震対策・嵩上げ（湾内への津波の侵入を低減）
- ・浦戸湾内の海岸堤防の耐震対策・嵩上げ（背後地への浸水を防止）

#### 【水管理・国土保全局所管事業】

##### ◆河川堤防（県事業）

- ・浦戸湾に流入する河川堤防の耐震対策・嵩上げ（背後地への浸水を防止）

##### ◆海岸堤防（直轄事業）

- ・直轄高知海岸の海岸堤防の地震・津波対策（背後地への浸水を防止）

#### 【政策提言の理由】

- 本県では、これまでに通常予算とあわせて、「全国防災事業」や「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」の予算により、高知県中央部の海岸・河川における地震・津波対策を推進してきました。このうち、直轄高知海岸の堤防耐震化工事については令和2年度中に完成予定となっています。

- しかしながら、まだまだ対策が必要な箇所が多く、その整備が急務となっています。事業を着実に推進していくために、予算の重点配分や、本年度が最終年となっている「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」の拡充・継続など、国の手厚い財政支援が必要です。

# 海岸・河川の南海トラフ地震・津波対策の促進 ~浦戸湾の三重防護の推進~

## ◆県人口の約45%が集中し、都市機能が集積する県都・高知市

○未整備で南海トラフ地震が発生した場合

◆約1ヶ月半の長期浸水(浸水範囲2,800ha)

◆12万人の長期避難



◎地震・津波対策(三重防護+二級河川)による効果

◆L1津波時の浸水被害をゼロに!

◆L2津波時に対しては浸水期間の短縮による社会経済活動の早期回復へ!



## ◆浦戸湾の地震・津波対策(海岸・河川)

### 凡例

三重防護 国直轄



三重防護 県事業



直轄高知海岸

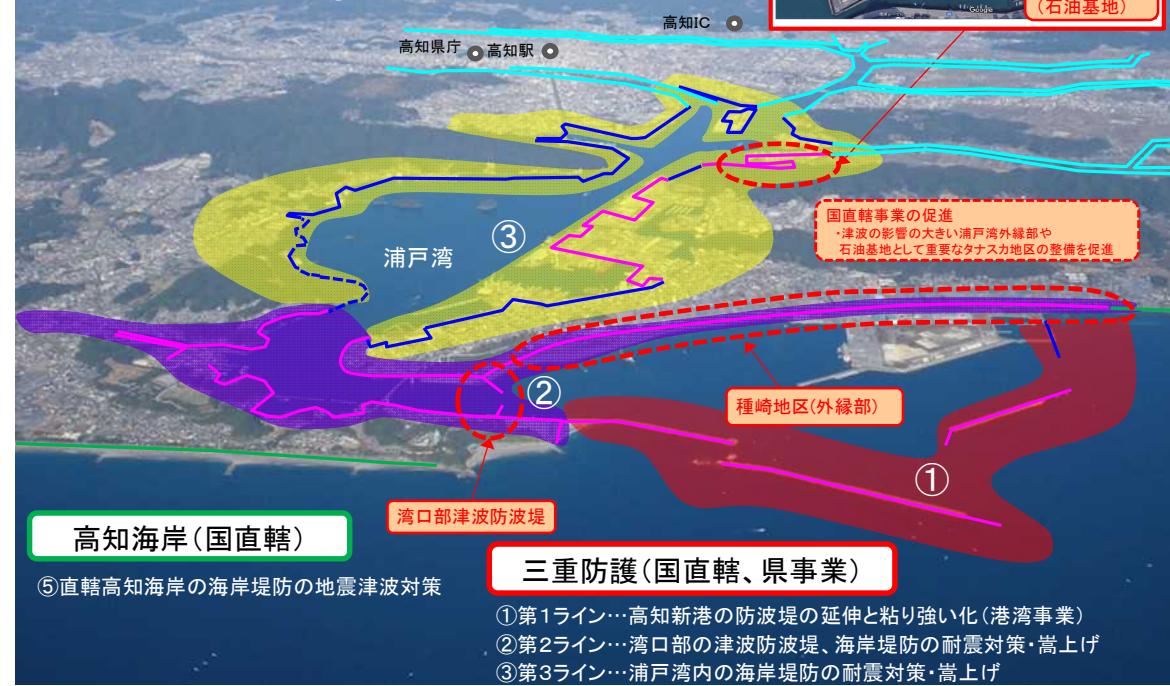


河川事業



### 河川事業(県事業)

④浦戸湾に流入する河川堤防の耐震対策



## ◆県事業の進捗状況(海岸・河川)

### 凡例

H30迄に耐震対策済等



R1整備箇所(H30補正含む)



R2整備箇所



R3以降整備予定



人口の集中する重点区間の推進



久万川(水管理・国土保全局)



国分川(水管理・国土保全局)

